

令和6年度JCOMMマネジメント賞候補推薦書

No.

年 月 日 提出

受付 年 月 日

推 薦 者 または 応 募 者	氏 名 _____ ㊟		
	所属・職名 _____		
	連絡先 (住所・Tel・E-mail) _____		
推 薦 す る マ ネ ジ メ ン ト 業 績 名			
候 補 対 象 者	氏名 または 団体名	住所 または 所在地	所 属 (個人の場合のみ記入)
マ ネ ジ メ ン ト の 概 要	マ ネ ジ メ ン ト 業 績 名		
	実 施 主 体		
	実 施 時 期		
候 補 対 象 者 の マ ネ ジ メ ン ト の 取 り 組 み へ の 関 与 ・ 貢 献 度 (候 補 対 象 者 が 複 数 の 場 合 記 入)			
添 付 資 料 名			

マネジメント業績名

マネジメントの内容および推薦（応募）の理由

本欄には、推薦（応募）される「マネジメント」の内容および推薦（応募）の理由について、冒頭にその要旨をわかりやすく800～1500字程度で記述した上で、このマネジメントについての、①MMの計画性・戦略性（応募された一連の持続的マネジメントが、当該地域の上位計画・関連計画に適切に位置付けられているかどうか、ないしは、それらと適切な整合性が保たれているかどうか、ならびに、現実の様々な制度的・財源的・組織的な制約条件の存在を踏まえつつ地域ごとの固有性を加味した様々な工夫を凝らしながら「戦略的」に運営されているかどうか、という点から評価します）、②MM推進体制の適切性（応募された一連の持続的マネジメントの推進体制が、MMを効果的・持続的に推進する主体としてどの程度適切か、という視点から評価します。例えば、複数の主要な関係主体が有機的に結合した体制が構成されているか否か、当該推進体制に一定の継続性が予期されるか否か、MMの財源の持続的確保可能性が予期される体制であるか否か、等の推進体制に関わる諸点を勘案しつつ、評価します。）、③MM実施の効率性（構成されているMM推進体制が実質的に機能し、効果的・効率的にMMが実施されているかどうか、という点から評価します）、④交通上の諸問題の緩和に対する貢献（都市・地域のモビリティの質的改善や環境問題、公衆の健康増進問題や都市構造問題、渋滞などの交通に関連する諸問題の解消に向けてどの程度貢献しているかについて、社会的便益の視点から評価します。提出された資料の範囲で、費用便益分析結果をはじめ、MM効果についての報告値や、MMの規模や回収率、対象の多面性等を勘案しつつ、応募された一連の持続的マネジメントがどの程度の社会的便益を創出しているかを「定性的」に判断し、評価します）、⑤その他の特筆すべき事項について、それぞれ焦点を絞り、具体的かつ明確に記述して下さい。（本欄の説明は削除しても構いません）

マネジメントの内容および推薦（応募）の理由

① MMの計画性・戦略性

マネジメント業績名

「マネジメント」の内容および推薦（応募）の理由（つづき）

② MM推進体制の適切性

③ MM実施の効率性

④ 交通上の諸問題の緩和に対する貢献

⑤ その他

注 意 が き

1. 候補対象者が5名を超える場合は、別紙に記入のこと。
2. 推薦書は黒で明瞭に記入して下さい（鉛筆は不可）。
3. 推薦書 4/4 には、原則として、マネジメント全体の概要や特徴を示す写真などを貼付するものとし、それぞれに簡単な説明をつけて下さい。また、関連する報告書やドキュメント等があれば同封いただいても結構です。
4. 内容によっては、JCOMM 実行委員会にて、この推薦書にてマネジメント賞に応募いただいたものを「プロジェクト賞」等で評価させていただく場合もあります。ご承知おきの程、お願い致します。
5. 提出期限 2024年4月17日（水）（必着）
6. 提出先 〒604-0013 京都市中京区新町通夷川下る二条新町 717
（一社）システム科学研究所内 JCOMM 賞事務局（担当：東・上田）
e-mail: jcomm@issr-kyoto.or.jp

マネジメント業績名

写真等の貼付と概説

… 「受領通知」送信先等、必要事項をご記入下さい。…

1. FAX : (.....) —

2. 宛先 :

.....

3. 賞の種類

令和6年度 JCOMM マネジメント賞候補推薦書

4. マネジメント業績名

『.....』

受領通知

上記の推薦(応募)について、確かに受領いたしました。

____年 ____月 ____日

JCOMM 実行委員会事務局

((一社)JCOMM 内)

E-mail: info@jcomm.or.jp